

教科	国語	科目	国語表現	単位	2
----	----	----	------	----	---

1. 学習内容と目標

適切かつ効果的に表現する能力を養い、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現する態度を育てる。

2. 使用教材

国語表現（東京書籍）

3. レポート

回数	内容
1	分かりやすく説明しよう①
2	分かりやすく説明しよう②
3	身体で表現しよう
4	「問い」を考えよう①
5	「問い」を考えよう②
6	自分を表現しよう

4. 学習の進め方について

教科書をすみずみまで読んで、レポートを仕上げましょう。また、教科書、ノートを使用し学力向上、知識の習得を図りましょう。最後には、記述式のテストがあります。

5. 評価について

試験成績と平常点（レポートの成績、学習態度）を以下の観点をもとに総合して100点法で行い、30点以上を合格とする。

〔知識・技能〕

言葉の特徴やきまり、役割などについて理解を深め、知識を身に付いている。

〔思考・判断・表現〕

相手や目的、意図に応じた適切かつ効果的な表現による文章を書いている。

〔主体的に学習に取り組む態度〕

目的や場に応じて効果的に話しの確に聞き取ったり、話したりして自分の考えを深めている。

6. スクーリング

2

時間